

学生 + 教職員向け無料講演会
北大生ならどなたでも参加できます！



ニューロダイバーシティを考える ～発達障害のグレーゾーンって何だろう？

近年、発達障害を「ニューロダイバーシティ(神経発達の多様性)」の観点から生まれつきみられる脳の働き方の違いととらえる見方が広がってきています。つまり、私たちは誰もが持つ神経発達のグラデーションの中で生きているということであり、発達障害は特定の一部の人の問題とは言えないのです。とはいえ、現状、多数派にとって暮らしやすい社会となっていて、少数派にとっては生きづらい社会となっていることもまた事実です。

そこで、本イベントでは「ニューロダイバーシティ」の観点を紹介し、発達障害の傾向のある学生さんが大学で抱えやすい困難やその対処方法についてお話したいと思っています。このイベントを通して、北大に所属するだれもが発達障害についての理解を深める機会を持ち、北大がさまざまなニューロダイバーシティをもった人たちにとって生きやすい大学環境となることを目指しています。

【日時】2022年12月7日(水)13:00～14:30

【講師】学生相談総合センター アクセシビリティ支援室 室長/准教授 榊原佐和子

【実施方法】

北海道大学情報教育館3階スタジオ型研修室にて対面、及びオンラインライブ配信で実施します。当日のURL等はお申し込み後にご連絡いたします。

【申込先】

高等教育研修センターホームページ(<https://ctl.high.hokudai.ac.jp>)からお申し込みください。

ここから申し込んでね→



主催:北海道大学学生相談総合センター アクセシビリティ支援室
共催:高等教育研修センター、ダイバーシティ・インクルージョン推進本部